

OS と Starter Pack の対応 (Express5800/R110j-1M 向け)

※注) 本書の適用範囲は Express5800/R110j-1M です。

本モデル名以外の装置は適用対象外です。

○ Express5800/R110j-1M

✕ 左記以外のモデル

対象モデル名	対象型番
R110j-1M	N8100-2840Y/2841Y

OS と Starter Pack について

Express5800/R110j-1M (以下「サーバ」)は、Starter Pack のバージョンによってサポート可能な OS が変わります。サーバの安定稼動のため、本書および関連資料に記載する手順に従い、使用する OS に対応した最新の Starter Pack を適用してください。

OS インストール準備および適用方法

- 「OS と説明書の対応表」を参照し、インストールする OS の説明書を準備します。
- 「OS と Starter Pack 対応表」を参照し、インストールする OS に対応した Starter Pack のバージョンを確認します。
- 「サーバに適用されている Starter Pack バージョンの確認方法」を参照し、サーバに適用されている Starter Pack のバージョンを確認します。適用済みの Starter Pack がインストールする OS に適合している場合は、6.に進みます。
- OS インストール前に、「Starter Pack の適用方法」を参照し、2.で確認したバージョンの Starter Pack を適用します。
- 再び「サーバに適用されている Starter Pack バージョンの確認方法」を参照し、適用した Starter Pack のバージョンが正しいか確認します。
- 使用する OS のインストレーションガイドを参照し、OS をインストールします。
Starter Pack のダウンロードサイトにインストレーションガイドが掲載されているときは、そちらを優先します。
- Windows Server または RHEL を使用する場合、OS のインストレーションガイドを参照し、2.で確認した Starter Pack のダウンロードサイトに記載の手順に従い、OS 上で Starter Pack を適用します(VMware の場合、適用は不要です)。

OS と Starter Pack 対応表

Starter Pack のバージョンによって、サポート可能な OS が変わります。
下記の表を参照し、対象 OS に対応した Starter Pack を適用してください。

対応 OS		Starter Pack バージョン	
		S8.10-007.01 (2020/02/10 公開)	S8.10-007.02 (2020/06/08 公開)
Windows Server	2016	✓	✓
	2019	✓	✓
Red Hat Enterprise Linux	7.6	✓	✓
	7.7※1	✓	✓
	8.1		✓
VMware ESXi	6.5 update 2	✓	✓
	6.5 update 3	✓	✓
	6.7 update 2	✓	✓
	6.7 update 3	✓	✓
	7.0		✓

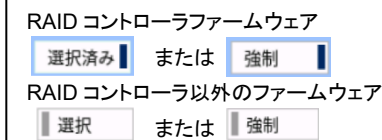
公開日は、各 Starter Pack バージョンの最新版を Web 上に公開した日付です。

※1 RHEL7.7 を利用する場合、はじめに RHEL7.6 をインストールし、その後、RHEL のアップグレードを実施する必要があります。

補足事項

- サーバ(N 型番)および Starter Pack 製品(UL 型番)は、ご注文時の最新バージョンの Starter Pack、EXPRESSBUILDER、SPS ファームウェアが適用、収録され出荷されます。古いバージョンの Starter Pack を適用する場合は、NEC Web サイトよりダウンロードしてください。サーバの保証期間内および保守契約期間であれば無償でダウンロードできます(一部ダウンロード不可のがあります)。ダウンロード先: <https://www.support.nec.co.jp/> (「製品から探す: ハードウェア」→「型番・モデル名から探す」を選択)

- Starter Pack バージョンの末尾 2 桁の xx は、任意の数字を表します。
例: S8.10-007.xx であれば、S8.10-007.01, S8.10-007.02 などが該当します。
Starter Pack は、S8.10-007.xx, S8.10-008.xx(未公開)の順にリリースされています。安定稼働のため、最新版を使用することを推奨します。(2020 年 8 月 28 日現在 S8.10-007.02 が最新です)
- VMware ESXi(vSAN 含む)を利用する場合で RAID コントローラのファームウェアが 2.65 未満の場合は、**Starter Pack バージョン S8.10-007.02** を使用して事前に 2.65 にアップデートしてください。
 1. Starter Pack のダウンロードサイトに記載されている「アップデート手順」の中の【オフラインからのファームウェアアップデート】に従い手順を進めます。
 2. 「Starter Pack DVD からのファームウェアアップデート手順」の(10)「手順2 レビュー」まで進めたら、右図を参考に RAID コントローラ以外のファームウェアをすべて適用しない設定に変更して「展開」をクリックします。
 3. アップデート完了後に「Reboot」を選択してシステムを再起動してください。



Starter Pack のバージョン確認とアップグレード方法

サーバに適用されている Starter Pack バージョンの確認方法

EXPRESSBUILDER および iLO5 のファームウェアバージョンにより、サーバ出荷時に適用された Starter Pack のバージョンを確認できません。

EXPRESSBUILDER の ファームウェアバージョン	iLO5 ファームウェアバージョン	対応する Starter Pack の バージョン
3.31.63 (E8.10-006.02)	(2.10)	S8.10-007.01
3.40.192 (E8.10-007.01)	2.11	
3.40.192(E8.10-007.01)	2.14	S8.10-007.02
3.45.6(E8.10-007.02)	2.18	

EXPRESSBUILDER、iLO5 ファームウェアバージョンの確認方法

EXPRESSBUILDER、iLO5 のファームウェアバージョンを確認する方法は下記 2 通りあります。どちらか一方を実施します。

- **サーバのローカルコンソールで確認する方法**
 1. サーバの電源が ON の場合は、シャットダウンして電源を OFF にします。
 2. サーバにディスプレイとキーボードを接続します。
 3. サーバの電源を ON にします。POST 画面が表示されますので、キーボードの<F9>キーを押します。
 4. システムユーティリティ画面が表示されますので、キーボードを操作し「System Utilities → System Information → Firmware Information」を選択します。
 5. システムユーティリティ画面にファームウェアバージョンが表示されます。画面表示との対応は下記のとおりです。
 - 画面の「EXPRESSBUILDER」→ EXPRESSBUILDER のファームウェアバージョン
 - 画面の「BMC Firmware Version」→ iLO5 のファームウェアバージョン
 6. <ESC>キーまたはシステムユーティリティ画面の「Exit」を選択し、システムユーティリティを終了します。
注) システムユーティリティの操作方法は、メンテナンスガイドの「便利な機能」、「システムユーティリティ」を参照します。
- **iLO Web インターフェースを利用して、リモートから確認する方法**
 1. iLO5 の管理用ネットワークに接続できる PC 端末を準備します。
 2. PC 端末の Web ブラウザーを起動し、iLO Web インターフェースに接続し、ログインします。
 3. 左メニューの「ファームウェア & OS ソフトウェア」を選択し、「ファームウェア」を選択します。
 4. iLO Web インターフェース画面にファームウェアのバージョンが表示されます。画面表示との対応は下記のとおりです。
 - 画面の「EXPRESSBUILDER」→ EXPRESSBUILDER のファームウェアバージョン
 - 画面の「iLO5 Firmware」→ iLO5 のファームウェアバージョン
 5. Web ブラウザーを終了し、iLO Web インターフェース画面を閉じます。
注) iLO Web インターフェースの操作方法は、iLO5 ユーザーズガイドを参照します。

Starter Pack の適用方法

1. 以下の Starter Pack を入手します。ISO ファイルを DVD-R に書き込みます。「[ソフトウェアの入手先](#)」参照。
2020 年 8 月 28 日時点で最新の Starter Pack: S8.10-007.02
2. 手順 1 で参照した Web サイトに記載の「アップデート手順」に従ってファームウェアをアップデートします。ここではオフラインの手順のみ実施します。
3. ファームウェアのアップデートは終了です。「[OS インストール準備および適用方法](#)」に戻り、手順 5 以降を実施します。

OS と説明書の対応表

対象 OS		説明書				
		本書	インストールガイド (Windows 編)	インストールガイド (Linux 編)	インストールガイド (Linux 編 RHEL8.1 版)	インストールガイド (VMware ESXi 編)
Windows Server	2016	✓	✓			
	2019	✓	✓			
Red Hat Enterprise Linux	7.6	✓		✓		
	7.7※1	✓		✓		
	8.1	✓			✓	
VMware ESXi	6.5 update 2	✓				✓
	6.5 update 3	✓				✓
	6.7 update 2	✓				✓
	6.7 update 3	✓				✓
	7.0	✓				✓

※1 RHEL7.7 を利用する場合、はじめに RHEL7.6 をインストールし、その後、RHEL のアップグレードを実施する必要があります。

説明書は下記より入手してください。

- インストールガイド
ダウンロード先: <https://www.support.nec.co.jp/> (「製品から探す: ハードウェア」 → 「型番・モデル名から探す」
→ 「製品マニュアル」 → 「ユーザーズガイド」)
- Starter Pack のアップデート手順
ダウンロード先: <https://www.support.nec.co.jp/> (「製品から探す: ハードウェア」 → 「型番・モデル名から探す」
→ Starter Pack で検索しダウンロードページを参照)

Starter Pack とコンポーネントのバージョン一覧

Starter Pack の各バージョンは、下記表の各コンポーネントのバージョンに対応します。下記以外のバージョン構成は非サポートとなりますので、サポート構成のバージョンとなるよう各コンポーネントの適切なバージョンを適用してください。安定動作のため、Starter Pack に対応する各コンポーネントの最新バージョンを適用することを推奨します。また、各ファームウェア/ソフトウェアについては、「Express5800 シリーズ /iStorage NS シリーズ ファームウェアと関連モジュールの version 管理について」を参照してください。

対応するコンポーネント	Starter Pack バージョン	
	S8.10-007.01 (2020/02/26 公開)	S8.10-007.02 (2020/06/08 公開)
◎System ROM (BIOS)	2.32 ◎2.22	2.34 ◎2.32 (2.22)
◎iLO5 (BMC) FW	2.14 2.11※3 ◎2.10※3	2.18 ◎2.14
◎iLO5 日本語パック	◎2.10	◎2.10
◎Innovation Engine (IE) FW	0.2.2.0※2 ◎0.2.1.2	0.2.2.0※2 ◎0.2.1.2
◎Server Platform Services (SPS) FW	04.01.04.339※2 ◎04.01.04.296	◎04.01.04.339
EXPRESSBUILDER	E8.10-007.01 FW Ver: 3.40.192 E8.10-006.02 FW Ver:3.31.63	E8.10-007.02 FW Ver:3.45.6 ※4 E8.10-007.01 FW Ver: 3.40.192
Power Management Controller Firmware	◎1.0.7 1.0.4	1.0.7 1.0.4
◎RAID 通報サービス (Windows 用)	◎3682	◎3682
◎RAID 通報サービス (RHEL 用)	◎3682	◎3682:RHEL7 ◎3722:RHEL8.1
◎Agentless Management Service (Windows 用)	◎2.10.0.0	◎2.12.0.0
◎Agentless Management Service (RHEL 用)	◎2.1.0	◎2.1.0
Agentless Management Service (VMware 用)	yyy.11.5.0	◇700.3.5.0 yyy.11.5.0
◎iLO Channel Interface Driver (Windows 用)	◎4.6.0.0	◎4.6.0.0
iLO Channel Interface Driver (RHEL 用)	サポートする Linux Kernel に組込	
iLO Channel Interface Driver (VMware 用)	650.10.4.0 670.10.2.0	◇700.10.1.0 650.10.4.0 670.10.2.0
WBEM Provider (VMware 用)	650.03.16.00.4 670.03.16.00.3	◇700.03.16.00.12 650.03.16.00.4 670.03.16.00.3
◎Smart Storage Administrator (Windows,RHEL 用)	◎4.15.6.0	◎4.17.6.0
Smart Storage Administrator (VMware 用) ※	3.40.3.0※1	◇4.18.1.0(700 用) 4.17.6.0(650,670 用)
ESMPRO/ServerManager (監視サーバ用)	6.47 (6.42)	6.47 (6.42)
◎ESMPRO/ServerAgentService (Windows 用)	◎2.2	◎2.2
◎ESMPRO/ServerAgentService (RHEL 用)	◎2.1.3-0	◎2.1.3-0

◎二重丸: Starter Pack に同梱されるコンポーネント。無印は、Web サイト上に掲載。

◇ひし形: VMware ESXi インストールメディア(NEC カスタムイメージ)に同梱されるコンポーネント。

(括弧で囲まれたバージョン): 旧バージョン。括弧の付いていない最新バージョンを適用することを推奨します。

VMware 向けコンポーネントの yyy: ESXi のバージョン (例: 6.7 → 670, 6.5 → 650)

※1 Smart Storage Administrator (VMware 用)は、下記 URL からダウンロードしてお使いください。

Smart Storage Administrator (VMware 用)	3.40.3.0	ESXi6.5 用 https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010108257 ESXi6.7 用 https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010108258
---	----------	--

※2 Innovation Engine(IE) FW/ Server Platform Services(SPS) FW は、以下よりダウンロードしてご利用ください。

Innovation Engine(IE) FW	0.2.2.0	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010109044
Server Platform Service(SPS) FW	4.1.4.339	

※3 ilo5(BMC) FW 2.10 と 2.11 は機能差分ありません。

※4 2020 年 9 月中旬サポート予定です。

補足

- 関連するファームウェア、ソフトウェアの組み合わせに注意が必要です。別途リリースされている「Express5800 シリーズ/iStorage NS シリーズ ファームウェアと関連モジュールの version 管理について」を参照して対応するファームウェア、ソフトウェアを適用してください。依存関係を守れていない場合は、Starter Pack やリリースされたファームウェアやソフトウェアを用いて、依存関係を守った構成にしてください。
- Starter Pack とコンポーネントのバージョン一覧は、本注意事項の発行日時点の最新情報です。システムの安定動作および新機能の追加のため、新バージョンが予告なく公開、追加される場合があります。

ソフトウェアの入手先

ソフトウェア名	バージョン	入手先
Starter Pack	S8.10-007.01	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010108842
	S8.10-007.02	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010109077
EXPRESSBUILDER	E8.10-007.01	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010108843
	E8.10-007.02	(2020 年 9 月中旬公開予定)
System ROM (BIOS)	2.22	(Starter Pack S8.10-007.01 に同梱)
	2.32	(Starter Pack S8.10-007.02 に同梱)
	2.34	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010109160
iLO5 (BMC) FW	※2.11(2.10)	※ (Starter Pack S8.10-007.01 に同梱)
	2.14	(Starter Pack S8.10-007.02 に同梱)
	2.18	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010109161
iLO5 日本語パック	2.10	(Starter Pack S8.10-007.01/02 に同梱)
Server Platform Services(SPS), Innovation Engine(IE)	04.01.04.339	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010109044
	0.2.2.0	
Smart Storage Administrator (VMware 用) WBEM Provider (VMware 用)	3.40.3.0	ESXi6.5 用 https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010108257
	650.03.15.00.4	ESXi6.7 用 https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010108258
	670.03.15.00.3	
	4.17.6.0	ESXi6.5 用 https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010109105
	650.03.16.00.4	ESXi6.7 用 https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010109106
	670.03.16.00.3	
RAID コントローラファームウェア	2.65	(Starter Pack S8.10-007.02 に同梱)

※Starter Pack S8.10-007.01 には iLO5(BMC)FW2.10 が収録されていますが、iLO5(BMC)FW2.11 と機能的に差分ありません。

変更履歴

版数	改版日	改版内容
6	2020 年 8 月 28 日	ファームウェア情報更新
5	2020 年 7 月 27 日	OS インストール準備記載変更、RHEL8.1 対応,ESXi7.0 対応記載
4	2020 年 6 月 8 日	Starter Pack S8.10-007.02 対応
3	2020 年 5 月 15 日	文章修正(ファームウェア依存関係)
2	2020 年 3 月 24 日	Starter Pack S8.10-007.01 情報追加
1	2020 年 2 月 28 日	初版